取扱説明書

エーハイムプロフェッショナルⅡ
2026・2028

2026

2028

目　次

商品仕様

機　種	2026　50/60Hz共通
ポンプ流量（毎時）	940/1050 ℓ
揚　程	1.4m/2.0m
適合水槽	75～90cm
ろ過槽容積	4.9 ℓ
消費電力	20/25W

機　種	2028　50/60Hz共通
ポンプ流量（毎時）	940/1050 ℓ
揚　程	1.4m/2.0m
適合水槽	90～150cm
ろ過槽容積	7.3 ℓ
消費電力	20/25W

●このたびは、エーハイムフィルター2026・2028をお買い上げいただき、誠に有り難うございます。
●正しく安全にお使いいただくために、十分に理解してからご使用下さい。
　お読みになった後は保存し、必要な時にお読み下さい。
●本製品には保証書がついています。保証書は必ずご使用前にお読みいただき、必要事項が記入されているかご確認の上、大切に保管して下さい。
●裏表紙の「安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

保証書のご確認を

お買上げ日、販売店様の名称、住所、電話番号が記入されているか、必ずご確認下さい。

万一故障した場合には、下記に記載の内容で無料で修理・調整致します。
お買上げの日より保証期間内に故障が発生した場合は、お買上げの販売店に保証書を添えてご相談下さい。

無料修理規定

1. 保証期間内に取扱説明書、貼付シールなどの注意書にしたがった使用状態で故障した場合には、無料で修理・調整致します。
2. 保証期間内無料修理の場合、お買上げの販売店に保証書を添えてご依頼下さい。
3. ご転居等でお近くにエーハイム商品取扱店が無い場合には、弊社エーハイム サービスセンターにご相談下さい。
4. 保証期間内でも、次の場合は有料となります。
   (1) 保証書のご提示がない場合。
   (2) 保証書にお買上げの年月日、販売店名等の記入がない場合。
   あるいは字句を書き換えられた場合。
   (3) 使用上の誤り、他の機器や器具等から受けた損害。
   (4) 不当な修理や改造による故障または損傷。
   (5) 異常電圧を含む電源不適合。
   (6) お買上げ後の移動、落下などによる故障及び損傷。
   (7) 火災、地震、風水害、落雷など天災地変による故障または損傷。
   (8) 飼育動物による故障または損傷。
   (9) 観賞魚水槽以外でのご使用による故障及び損傷。
   (10) 付属品などの消耗による交換。
5. 保証書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

尚、本書ならびに保証書の発行によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

*保証期間及び保証適用外での修理は有料です。ご不明な場合、お買上げ店または弊社エーハイムサービスセンターにご相談下さい。

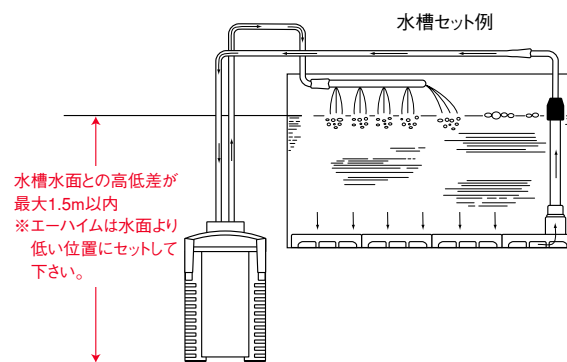
●輸入発売元
エーハイム ジャパン株式会社
〒261-7112 千葉県千葉市美浜区中瀬2-6 ワールドビジネスガーデン マリブイースト
●お問い合わせ／エーハイムサービスセンター TEL.043-297-3901 FAX.043-297-3531

E-mail service.center@eheim.co.jp
U R L http://www.eheim.jp

電話受付時間:月～金（祝日休業）10:00～12:00、14:00～17:00
●製造元／EHEIM GmbH&Co.KG.

パッケージの中をご確認ください。

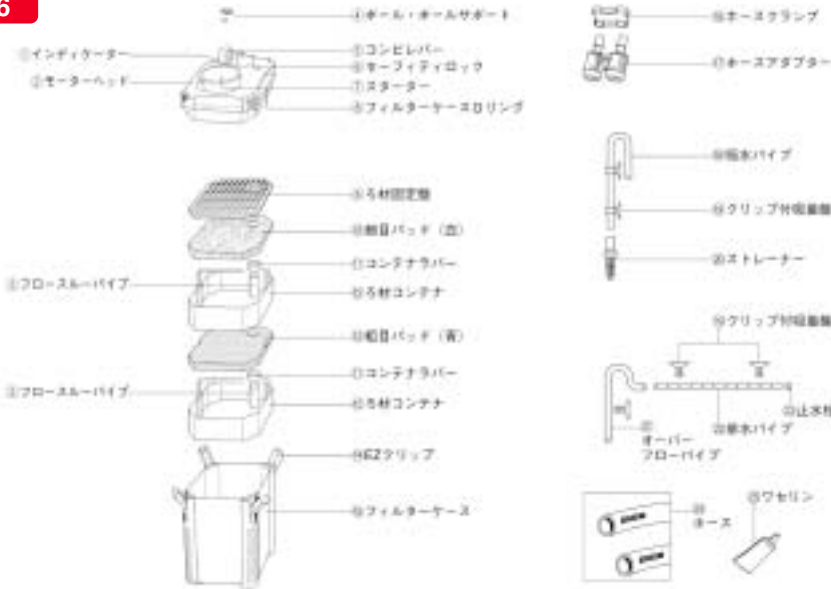
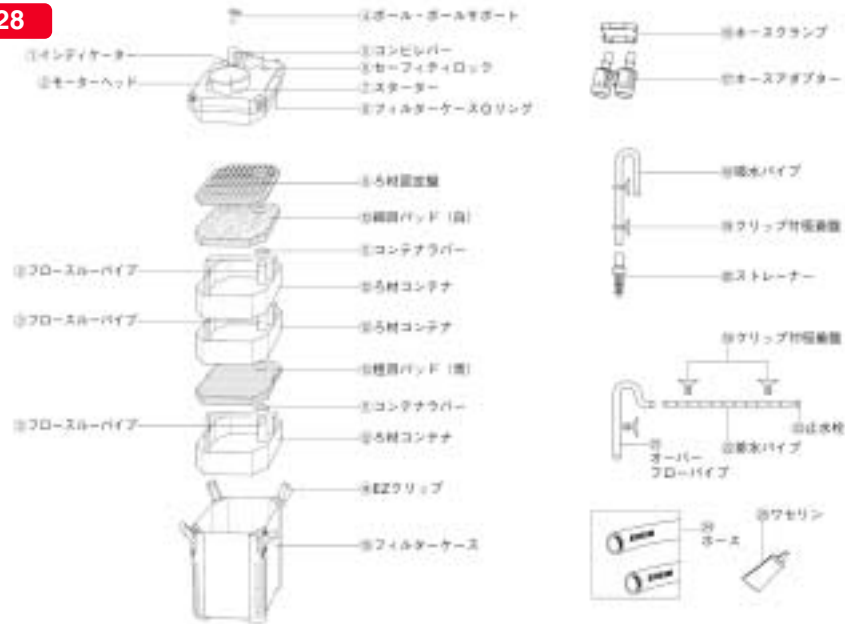
※フィルターの各部品を点検して下さい。特に破損したり紛失しやすい排水パイプの止水栓、吸水パイプにつけるストレーナーなどの取扱いには十分気を付けて下さい。

設置場所

エーハイムフィルターのモーターヘッド部分が水面より低くなるように置く場所を決めます。ただし、図のように高低差が最大1.5m以内になるようにセットして下さい。なお水槽の横にセットされる場合、モーター最上部が水槽水面より必ず低い位置にあることをお確かめ下さい。

⚠注意 製品の梱包には、万全を期していますが、通水する前に破損、亀裂などがない事を点検してからご使用下さい。

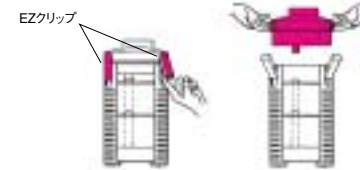
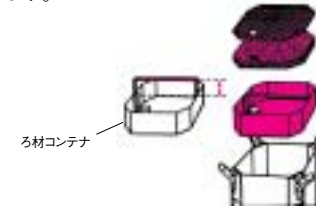
各部の名称

2026

ボール・ボールサポート
インディケーター
モーターヘッド
コンビレバー
セーフティロック
スターター
フィルターケースOリング
ホースクランプ
ホースアダプター
吸水パイプ
クリップ付吸盤
ストレーナー
ろ材固定盤
細目パッド（白）
コンテナラバー
ろ材コンテナ
フロースルーパイプ
粗目パッド（青）
コンテナラバー
ろ材コンテナ
フロースルーパイプ
クリップ付吸盤
止水栓
排水パイプ
オーバーフローパイプ
EZクリップ
フィルターケース
ワセリン
ホース

2028

フィルターの各部品を点検します。特に破損したり紛失しやすい排水パイプの止水栓、吸水パイプにつけるストレーナーなどの取扱いには十分気をつけて下さい。エーハイム　プロフェッショナルには、上記の標準器具がセットされています。内容物を点検して下さい。

セットの手順

ろ材のセット

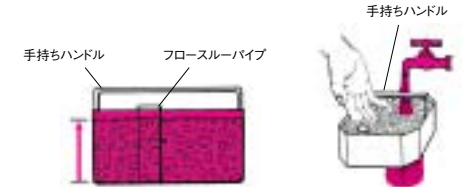
❶エーハイム　プロフェッショナルの４つのＥＺクリップを上に押上げるように取りはずします。
そしてモーターヘッドのくぼみを持って上に持ちあげて、モーターヘッドを取はずします。

❷フィルターケースの中から、ろ材固定盤と細目パッド、ろ材コンテナ、粗目パッドをそれぞれ取り出します。ろ材コンテナには、引き出し式の手持用のハンドルが付いています。

❸エーハイム純正ろ材の使用量の目安。
図のようにエーハイム純正ろ材をセットします。

エーハイム純正濾材の使用量の目安

		プロフェッショナルII 2026	プロフェッショナルII 2028
①	エーハイメック　容量1ℓ	2箱	2箱
Ⓐ	粗目パッド（青）	1枚	1枚
②	エーハイサブストラット容量1ℓ	2箱*)	5箱*)
	エーハイサブストラット容量5ℓ	―	1箱
Ⓑ	細目パッド（白）	1枚	1枚

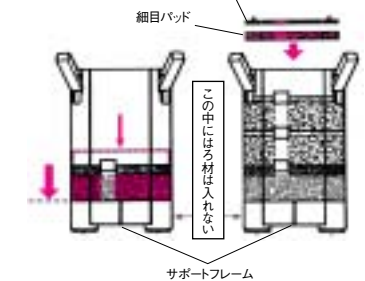
*) 水槽セット直後または吸着ろ過実施時は、エーハイカーボンを併用する事ができます。粗目パッドは、エーハイメックの上にセットします。この時コンテナの手持ち用ハンドルの下になるようにします。細目パッドは、ろ材コンテナの上に敷き、その上にろ材固定盤をセットします。
※エーハイメック及びエーハイサブストラットは別売りです。
使用する量をお買い求め下さい。なお、細目パッド及び粗目パッドは各1枚ずつ付属されています。

❹ろ材コンテナにエーハイム純正ろ材を図の矢印部分まで一杯に入れます。ろ材をあふれすぎる程入れたり、フロースルーパイプをふさがないようにして下さい。

❺ろ材を入れたら流水で、コンテナ内の濾材を十分に洗浄します。

❻ろ材を洗浄し終わったら、❷で最後に取り出したろ材コンテナ（ろ材入り）をサポートフレーム（下図参照）に達するまで押し込みます。この作業は、ろ材コンテナとフィルターケースを密着させるために重要です。

❼同様に二段目（三段目）のろ材コンテナを重ねていきます。フロースルーパイプの先がコンテナラバーを通して上部のろ材コンテナと密着し、一つのパイプとして貫かれるようにセットします。最上部のろ材コンテナの手持ち用ハンドルを下げ、その上に細目パッド、ろ材固定盤の順に入れます。この時、細目パッドの穴、ろ材固定盤の穴をフロースルーパイプにあわせて入れます。

細目パッドはろ材コンテナの手持ちハンドルの下に敷いてはいけません。

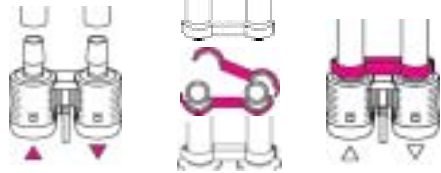
ろ材固定盤の足は上向きにします。

*) 吸着ろ材使用上の注意
●吸着ろ材（エーハイカーボン）は、最長でも2〜3週間しか使えません。それ以降は、新しい吸着ろ材と取り替えるか、生物ろ材のエーハイサブストラットに切り替えて下さい。
また、吸着ろ材使用時は、専用ネットに入れて最上段のコンテナに入れ、その上に細目パッドをセットして、吸着ろ材が流出しないようにします。
●細目パッドは、目詰まりしてきたら交換して下さい。

モーターヘッドの装着

❶モーターヘッドの装着
モーターヘッドに装着されているフィルターケースOリングが汚れていたり異物が付着していない事を確認します。
モーターヘッドをフィルターケースにのせます。この時モーターヘッドの吸水コネクターが、フィルターケース内のフロースルーパイプと合うようにします。（エーハイシンスパッドをはさみ込まないように注意して下さい。）そしてEZクリップ4ヶ所を閉めます。

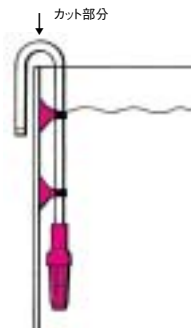
❷モーターヘッド部にホースアダプターを取りつけます
①のセーフティロック（赤い突起）を押しながら、②のコンビレバーを押しあげます。
③のホースアダプター突起部を完全に引き起こして下さい。（突起部が上を向くように）
④の矢印の方向にホースアダプターを装着します。
⑤のようにコンビレバーを倒します。
（この操作により、ホースアダプター内の弁が同時に開きます。）

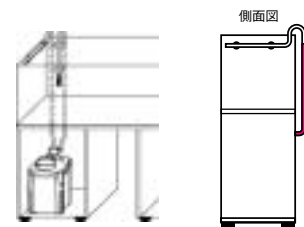
❸吸水・排水ホースの取り付け
ホースアダプターの吸水側（ヘッドカバーの▼マーク）と排水側（ヘッドカバーの▲マーク）にそれぞれ吸・排水のホースを奥までしっかりと差し込んで下さい。
ホースが吸水口、排水口に入りにくい時は、ホースを温水に浸して軟らかくしてから取り付けて下さい。
ホースアダプターの吸・排水口に取り付けたホースの回りに図のようにホースクランプを両端のグリップ部を引っかけるように留めホースを固定します。

ホースは、エーハイム専用ホースを必ず使用して下さい。

ワセリン
エーハイムコード 7345988
Oリングのよじれや傷みを予防するためワセリンをご使用下さい。同封のワセリンは、魚などの生物に無害です。

④ホースの取り付けができたら、水槽水面とプロフェッショナルの底部の距離が、180cm以内になるようにセットして下さい。（モーター部は必ず水面より10cm以上低い位置にセットします。）

給・排水部のセット

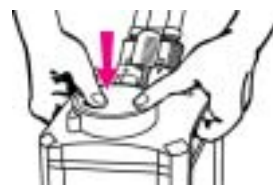
❶吸水部のセット
吸水パイプとストレーナーを接続し、水槽壁面にクリップ付吸着盤で取りつけます。
水槽フレームにより、吸水パイプが傾いてしまう場合別売のアーム（エーハイムコード400456）をご使用下さい。
また水槽フレームの巾が広すぎて吸水パイプがセットできない場合は図の矢印部をカットし、カット部分にホースを接続してご使用下さい。

❷排水部のセット
図のようにオーバーフローパイプと排水パイプをホースによって接続し止水栓をセットしてから、クリップ付吸着盤で取りつけます。

❸吸水、排水ホースは、ホースが折れたり、たわまないように吸水・排水パイプへ接続します。

折れ曲がったホースは温水に浸すことで柔くなり、折れ曲がりも矯正することができます。

⚠注意 フィルターは必ず垂直に立ててセットして下さい。

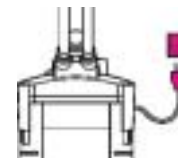
ヘッドスタータによる始動

❶排水パイプ（シャワーパイプ）の水槽内設置位置が水面より上である事を確認します。もし排水パイプが水中に設置されていますと吸水を完全に実施する事が出来ないことがあります。

❷スターターを押し込みます。
1）モーターヘッド部のスターターを両手でゆっくりと押し込んで下さい。押し込まれたスターターは、内蔵されているスプリングにより元の位置にもどります。この作業により水槽の水が自動的にフィルターケース内部に流れ始めます。

⚠注意 もし自動吸水が不充分ならば始動操作を繰り返して下さい。

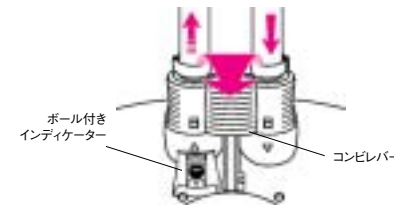
2）フィルターケース内に流れ込んで来た水は、水槽の水面の位置で止まります。水が止まりましたら、排水パイプをお好みの位置にセットしなおします。

モーターを作動させます

❶プラグを電源コンセントに差し込みモーターを作動させます。この時、各部所に水漏れがないか点検して下さい。

❷プラグを電源コンセントに差し込んでも十分な排水量がない時は、プラグを電源コンセントより抜き、ホースの接続、折れ曲がりなどを確認しモーターヘッド部のスターターを再び両手でゆっくりと押し下げて下さい。そして再びプラグを電源コンセントに差し込み、モーターを作動させます。

チェック
30〜60分後、フィルターが正常に作動しているか、水が漏れていないかを再度確認して下さい。

流水量の調節方法

❶モーターヘッドにあるコンビレバーの位置により流水量を調節出来ます。（コンビレバーはホースアダプターの脱着だけでなく、流水量調節の役割も持っています。）
1）コンビレバーの位置が、ホースアダプター側に倒されている時は、流水量は最大となっています。
2）コンビレバーの位置をホースアダプター側より引きおこす事で流水量は減少します。

⚠注意 コンビレバーの引き起こす作業は、コンビレバーが止まる位置でやめて下さい。

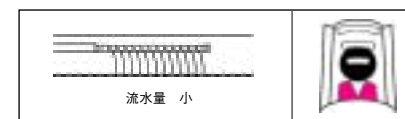
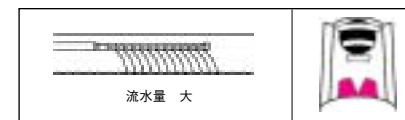
流水量の調節方法

❶ボール付インディケーター（流量計）のボールの位置で、流水量を知る事が出来ます。
1）ボール位置がホースアダプター側にある時：
最大水量を表示します。（図1）

2）ボール位置が赤いバー側にある時：
流水量が少ない時です。（図2）

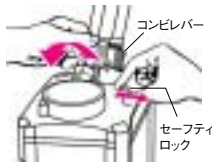
※ボール位置が赤いバー側にある時は、目詰まり、ホースの折れをチェックして、エーハイムの機能の回復につとめて下さい。

図1

図2

日常の点検、手入れ

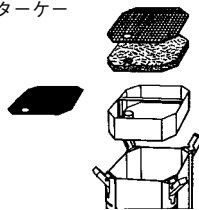
目づまりや汚れの付着によりフィルターの流水量が低下しないよう定期的に掃除を実施しましょう。
掃除の手順は、下記を参考に実施してください。
（点検、手入れの時は水漏れに備えて、防水シートの上で作業をお勧めします。）

❶点検、手入れを実施する時は、フィルターの電源プラグを外し、必ずモーターを止めてから実施して下さい。

❷モーターヘッド部のコンビレバーをゆっくりと引きおこしセーフティロック（赤い突起）を押しながらさらに、コンビレバーを引きおこしてください。そしてホースアダプターをモーターヘッド部より取り外します。

注意
エーハイムの運転中は、絶対にセーフティロックを押してコンビレバーを引き起こさないで下さい。ホースアダプターが外れ水漏れが発生してしまいます。

❸４ヵ所のＥＺクリップを外し、モーターヘッドの２ヵ所のくぼんだ所に手を添えてフィルターケースからモーターヘッドを取り外します。

❹フィルターケース内のろ材を洗浄します。
１）ろ材固定盤、各種パッド、ろ材コンテナをフィルターケースから取り出します。

２）取り出したろ材コンテナのろ材に付着している汚れ、ゴミを水槽の水か水槽の水と同じ水温のカルキを中和した水で洗い流して下さい。
（この時、水道水で直接ろ材を洗浄しますと、ろ材に付着繁殖しています、ろ過バクテリアを水道水のカルキ（塩素）により死滅させてしまいます。）

①細目パッドの洗浄（物理ろ材）
- 細目パッドは、物理ろ材です。付着した汚れは、完全に取り除く事が出来ませんので、約４週間に１度の目安で交換して下さい。

②エーハイカーボンを使用の場合
- エーハイカーボンは、にごり、黄ばみ、悪臭を吸着する吸着ろ材です。交換は目安として２～３週間に１度実施して下さい。

③粗目パッドの洗浄（生物、物理ろ材）
- 粗目パッドの表面に、ろ過バクテリアが付着し汚れを分解いたします。洗浄は、付着しているゴミを水槽の水または水槽の水と同じ水温のカルキを中和した水で洗い流して下さい。直接水道水で洗浄しますと付着しているろ過バクテリアを死滅させてしまいます。
（交換の目安は、６～12ヶ月に１度）

※交換用ろ材 フィルターパッドセット（2616260）
（粗目パッド×1、細目パッド×2入り）

※エーハイサブストラットを交換する場合
- 使用中のエーハイサブストラットの1/3は残して、新しいエーハイサブストラットと混ぜてご使用下さい。残っているエーハイサブストラットに付着繁殖しているろ過バクテリアが新しいエーハイサブストラットのバクテリアの繁殖を促進させます。

３）ろ材の洗浄が終わりましたら、設置時と同じ手順でろ材をセットしてください。

❺ホース内部の洗浄。
ホースの内部にゴミや、コケが付着しますと、流水量の低下につながりますので純正パーツのホースクリーナー（エーハイムコード400457　￥500）で掃除して下さい。

❻ポンプ室を掃除します。
１）ポンプ室カバーを開けます。
- ポンプ室カバーのロックボタン（図参照）を内側に押しながら、ポンプ室カバーを上に引き抜きます。

２）ポンプ室内の掃除を実施します。
- ポンプ室カバーを取り外してからインペラードライブマグネット、セラミックシャフトを引き抜きます。
- ポンプ室、カバー、内部水路、インペラードライブマグネットは、付属のインペラーブラシできれいに掃除して下さい。ブラシは純正インペラーブラシ（エーハイムコード400955　￥500）のご使用をお勧めします。
- 掃除が終わりましたら分解した逆の順序で、インペラードライブマグネット、ポンプ室カバーをセットします。
ポンプ室カバーは、ロックが正常位置にはまるように「カチ」と音がするまで押し込んで下さい。

注意
セラミックシャフトは折れやすいので、注意してお取扱い下さい。
もし洗浄時、モーターヘッド内部に水が入った時は、モーターヘッドカバーをプラスドライバーで外し、布などできれいに拭いてからご使用下さい。

❼インディケーター（流量計）部を掃除します。
１）モーターヘッド部インディケーター（流量計）のボールサポートの突起部を持ってボールサポートを取り出します。そして、その奥にあるボールを取り出して下さい。

２）ボールサポート、ボールを取り出したインディケーター部をブラシで洗浄して下さい。エーハイム純正パイプクリーナー（エーハイムコード400455　￥690）での掃除をお勧めします。

1）

2）

３）掃除が終わりましたらボール、ボールサポートの順でセットして下さい。この時、ボールがインディケーター内部までしっかり入っている事をご確認して下さい。

❽スターター部の点検、掃除をします。
モーターヘッド部スターターの動きが悪くなった場合は、モーターヘッド裏側を掃除して下さい。
ポンプ室回りの溝を綿棒のような平らなブラシを使用して、汚れを取り除き、エーハイム純正ワセリンを綿にぬって下さい。これによりスターターの動きは改善されます。

❾すべての掃除が終わりましたらモーターヘッドを装着します。
１）ろ材コンテナのフロースルーパイプを合わせてフィルターケースに入れます。
この時、フロースルーパイプの先端にコンテナラバーを取りつけ、重ねるろ材コンテナとろ材コンテナを密着させ、フロースルーパイプを一つのパイプとして貫ぬかれるようにセットして下さい。
そして、それぞれのろ材コンテナが水平に重なっている事を確認します。

２）上段のろ材コンテナの上に新しい、細目パッドをのせ次にろ材固定盤を乗せます。

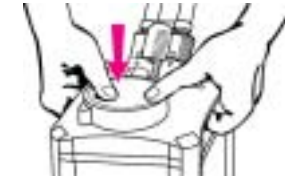
注意
細目パッドはコンテナのハンドルの上、ろ材固定盤の下にセットして下さい。

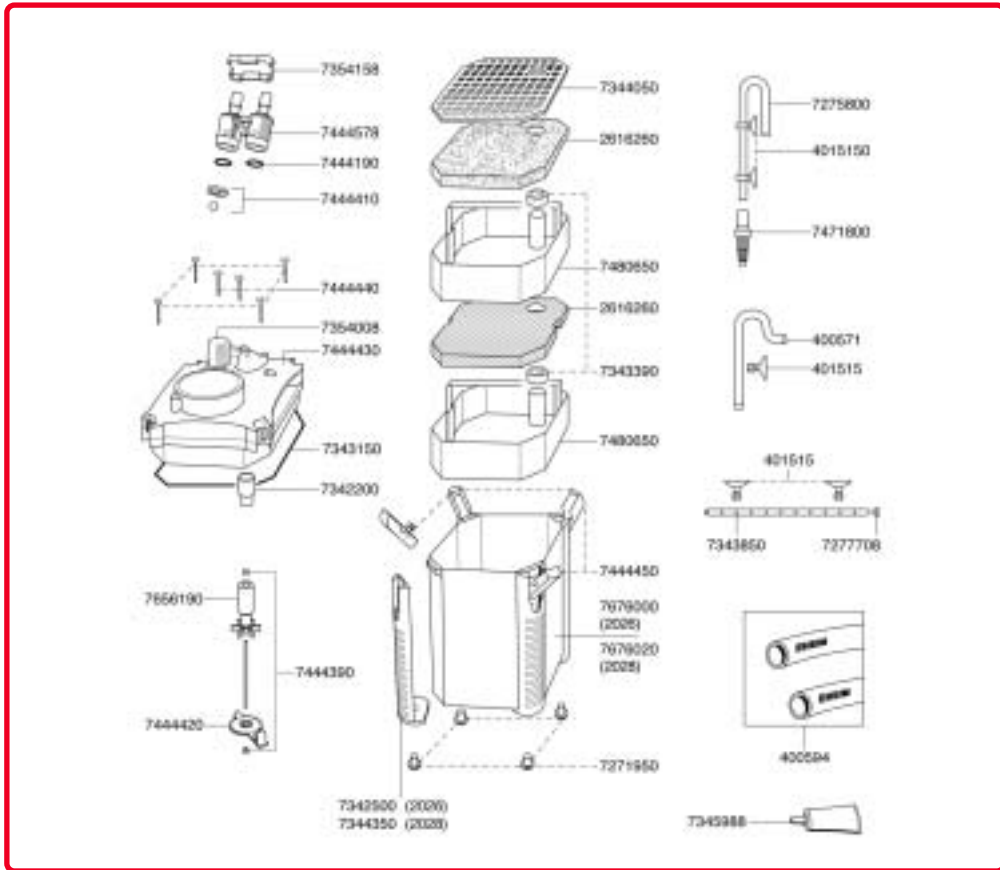
３）モーターヘッドをフィルターケースに装着する前に、モーターヘッドの側溝に取りつけられているフィルターケースＯリング部に、汚れや異物の付着がないか、また、フィルターケースＯリングをモーターヘドの溝から、はずれていないかを確認して下さい。
汚れや異物の付着がありますと、水漏れの原因となります。
フィルターケースＯリングのチェックが済みましたら、モーターヘッドの吸水部をフロースルーパイプに合わせ、装着します。
そして、ＥＺクリップ４ヵ所を閉じます。
その後、フィルターは垂直になる場所に置いて下さい。

注意
フィルターケース内には、水を入れないで下さい。ヘッドスターターが、働かない事があります。
エーハイムは、傾けて使用したり、寝かせて使用したりせず、垂直の正しい位置でご使用下さい。

❿ホースアダプターを取付け、ヘッドスターターで、水を呼び込みます。
１）モーターヘッドのホースアダプター装着部に、吸・排水ホースを取りつけたホースアダプターを押し込みます。

２）モーターヘッドに取りつけたホースアダプターへコンビレバーを押し倒し、セット時と同様にホースアダプターをモーターヘッド部に固定します。

３）ホースアダプターとコンビレバーのセットが終了しましたら、モーターヘッド部のスターターを両手でゆくっり最下部まで押し下げ、そして離します。
これにより、吸水が始まります。フィルターケース内に水が十分に満たされ、水槽水面位置までホース内の水が上がりましたらコンセントを入れて作動させます。

注意
30～60分後、フィルターが正常に作動しているか、水漏れしていないか、必ずチェックして下さい。

主要部品図

モーターヘッド部

エーハイムコード	品　名
7354158	ホースクランプ2026/2028用
7444578	ホースアダプター2026/2028用
7444190	ホースアダプター専用Oリング
7444410	ボール及びボールサポート
7444440	2026/2028用ネジ(6ヶ)
7354008	コンビレバー
7444430	モーターヘッドカバー2026/2028用
7343150	フィルターケースOリング(プロ)
7342200	吸水コネクター
7656190	インペラー50/60Hz共通
7444390	スピンドル/ラバー2026/2028用
7444420	ポンプ室カバー2026/2028用

フィルターケース部

エーハイムコード	品　名
7344050	ろ材固定盤(プロ)
2616260	フィルターパッドセット(粗目パッド×1、細目パッド×2)
7480650	ろ材コンテナ(プロ)
7343390	コンテナラバー(3ヶ入)
7444450	EZクリップ
7676000	2026用フィルターケース
7676020	2028用フィルターケース
7342500	2026用フィルターケースサイドカバー
7344350	2028用フィルターケースサイドカバー
7271950	クッションラバー(5ヶ入)
2616265	細目パッド(3枚入)

その他

エーハイムコード	品　名
7345988	ワセリン

吸水部

エーハイムコード	品　名
7275800	吸水パイプ
401515	クリップ付吸着盤(2ヶ入)
7471800	ストレーナー
400594	ホース(1m)
400599	ホース(3m)

排水部

エーハイムコード	品　名
7343850	シャワーパイプ(排水パイプ)
7277700	止水栓　シャワーパイプ用(2ヶ入)
400571	オーバーフローパイプ
401450	クリップ吸着盤(2ヶ入)
400594	ホース(1m)
400599	ホース(3m)

故障かな？と思ったら

●エーハイムの管理　主な異常、その見分け方と処置については下記表の通りです。

現　象	原　因	処　置　方　法
モーターヘッドをフィルターケースに装着できない	ろ材コンテナ同士の重ね方不良。	ろ材コンテナのフロースルーパイプを上にズレないように重ねます。
	ろ材の詰めすぎ。	余分なろ材を取り除く。そしてろ材量を平らに整えます。
	フロースルーパイプの汚れやゴミ。	フロースルーパイプの汚れやゴミを取り除きます。
	ろ材コンテナラバーが正しく装着されていない。	コンテナラバーの溝を正しくフロースルーパイプに取り付けます。
モーターヘッドから水が漏れる	EZクリップがしっかりと閉じられていない。	全てのEZクリップをしっかり閉じます。
	フィルターケースやOリングに異物や汚れが付いている。	[illegible]
	Oリング未装着、ズレ、損傷	Oリングの装着、あるいは交換。
	モーターヘッドの角が破損している。	モーターヘッドの交換。
モーターが回転しない	電源が入っていない。	電源を入れます。
	シャフトの折れ。	シャフトの交換。
	[illegible]	[illegible]
ろ過機能の低下(水流が弱くなった等)	ホースアダプターの装着不良。	ホースアダプターをコンビレバーで正しく装着し直す。
	ホースアダプターの汚れ。	[illegible]
	ホース取り付け不良。	[illegible]
	ホース内部の汚れ。	[illegible]
	吸水ストレーナーの詰まり。	ゴミを取り除き、汚れを洗い取ります。
	ろ材の目詰まり。	ろ材を洗います。
	ろ材用ネットバッグ等の使用。	[illegible]
	ろ材の洗浄不充分。	[illegible]
	ろ材の組み合わせ不良。	[illegible]
	コンテナラバーの装着ズレ。	[illegible]
	細目パッドの装着位置まちがい。	[illegible]
	細目パッドが汚れている。	[illegible]
	モーター内部の汚れ。	[illegible]
	水が循環しない。	[illegible]
	ホースにアクセサリーや他の装置の接続。	[illegible]
エアーが詰まる	[illegible]	[illegible]
	ろ材の目詰まり。	ろ材を洗浄して下さい。
	ろ材の洗浄不充分。	[illegible]
	ろ材用ネットバッグ等の使用。	[illegible]
	[illegible]	[illegible]
	ディフューザーよりエアーを吸入している。	[illegible]
	[illegible]	[illegible]
[illegible]	ワセリン塗布不足。	[illegible]
[illegible]	コンビレバーが「ON」側 になっていない。	コンビレバーを「ON」側 にします。
	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]
	インペラー／ドライブマグネットあるいはスピンドルの破損。	部品を交換して下さい。
[illegible]	[illegible]	[illegible]
	[illegible]	[illegible]
	インペラー／ドライブマグネットあるいはスピンドルの破損。	部品を交換して下さい。
	[illegible]	[illegible]

1. 品質向上のため、予告なく仕様を変更することがあります。
2. 誤ったご使用方法に起因する損害につきましては責任を負いかねます。
3. 飼育されている魚など生体の病気や死亡、水草の枯れに対する補償は致しかねます。予めご了承下さいますようお願い申し上げます。

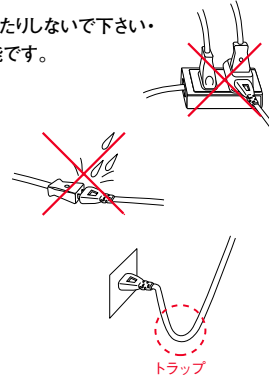
安全にお使いいただくために

ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。誤ってご使用された場合の保証および
事故については、弊社では責任を負いかねますので予めご了承下さい。

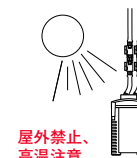
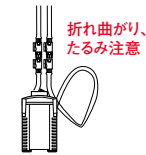
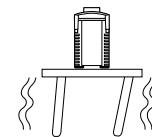
⚠注　意

火災・漏電事故などを避けるためにお守り下さい。

電源コードやプラグを加工したり、ご使用時にたばねたり、柱に打ちつけたりしないで下さい・
決して痛んだまま使わないで下さい。電源コードの交換は構造上不可能です。

●電源はAC100ボルトの専用コンセントをお使い下さい。
●タコ足配線やテーブルタップ（延長コード）の使用は避けて下さい。
●コンセントやプラグ、コードに埃（ほこり）が被らないようにして下さい。
●プラグを差し込むときは、隙間が出来ないよう、しっかり押し込んで下さい。
●水滴や飛沫がプラグやコンセントを濡らさないようご注意下さい。
●痛んだコードは、湿気や水濡れにより火災をおこす恐れがあります。
●プラグの刃の部分、刃と刃の間の汚れは定期的に取り除いて下さい。
●電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いて下さい。
●引火性のもの（ガソリン、シンナーなど）の近くで使用しないで下さい。
●水槽より低い位置でコンセントを使用する場合は、水切り用トラップ
（右図）を設けて下さい。

水の中に手を入れる時は必ずコンセントからプラグを抜いて下さい。

エーハイムによる事故や故障を避けるためにお守り下さい。

●エーハイムは水面より低い位置にあることと同時に、エーハイムの底と水槽水面との高低差が最大150cm以内になるようにセットして下さい。
●定期的に各部を掃除し、汚れの付着や目詰まりなどを防いで下さい。エーハイムは水冷式モーターですので、汚れや目詰まりなどは大敵です。特にモーター内部駆動部分の掃除や取付けたスポンジ類の掃除は忘れがちですので本書に従って定期的に実施して下さい。
●フィルターケース、ホースアダプターのOリングは経年劣化しますので劣化が認められたら交換してください。Oリングが劣化したまま使用しますと水漏れで、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
●ろ材はエーハイム専用ろ材を正しくお使い下さい。またろ材は入れ過ぎないで下さい。
●弱った魚や小さな魚などが水槽のガラス壁とパイプあるいはストレーナーの間にはさまれる場合がありますので予めご注意下さい。
●エーハイムを空運転させないで下さい。故障の原因となります。
●ホースは専用ホースを使い、折れ曲がったり、たるんだりしないように正しく取付けて下さい。
●エーハイムを運転する前に接続部が正しく取付けられ、水漏れや停滞や逆流などがないかをよく確認して下さい。
●本器は日本仕様として製造されています。国内でのみお使い下さい。
●フィルターの目詰まり、故障に備えて、エアーポンプによるエアーレーションの併用、または補助フィルターを併用して下さい。
●本器は屋内専用です。また屋内であっても高温になったり、凍ったりするような場所に設置しないで下さい。
●強度のしっかりした安定した場所に正しく設置して下さい。また、漏水などの時、大変危険ですのでテレビやステレオ、パソコンなど電気製品の周囲に絶対に置かないで下さい。
●エーハイムは梱包など万全を期しておりますが、ご使用になられる前に必ず破損など異常がないかをチェックして下さい。破損などが見つかった場合は御使用なさらずにお買い上げ店にお申し出下さい。
●適合水槽は魚の数、環境によって異なります。海水魚、大型魚など特にパワーを必要とする場合は、ひとつ大きめの機種を使用して下さい。
●稚魚・小型魚がストレーナー部の吸い込み口より小さい場合、吸い込まれることがあります。スポンジプレフィルターを使用するなど、ご注意下さい。
●本製品は品質向上の為、おことわりなく仕様を変更する場合もありますので予めご了承下さい。

エーハイム製品のお取扱い方法・お手入れ方法・修理その他ご不明な点は、
機種名をご確認の上、お買上げの販売店又は弊社にご相談下さい。

Nov.2003